

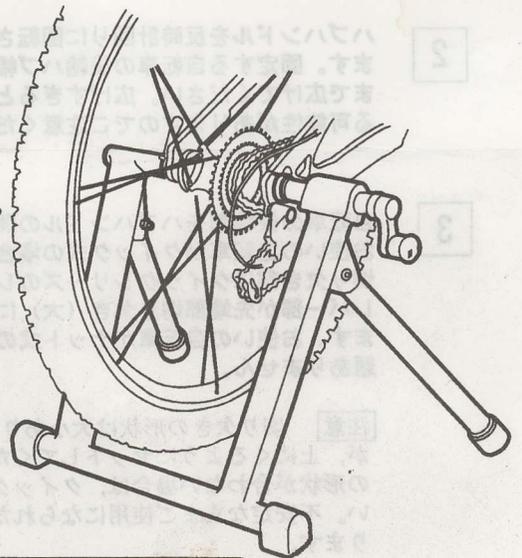
SS-600 “Spining Stand” 取扱説明書

このたびは弊社「SS-600」Spining Standをお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
SS-600は乗車が可能な自転車用整備台で、展示台としても使用できるようになっています。
またSS-600は弊社トレーニング機器に使用しているフレームとほぼ同じ構造になっており、自転車に乗車した状態で整備が行える剛性を保ちます。

対応サイズ

SS-600本体は700Cまでの自転車にご利用いただけます。
後輪ハブ幅130mm以上の自転車にご利用いただけます。

*スポーツ車に限らず一般車にも使用できますが、
内装切替式の自転車には取付けできません。



注意していただきたいこと

- お使いの前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
- この取扱説明書は常にお手元に保管し、必要に応じて参照してください。
- 自転車の整備以外の用途には、この製品を使用しないでください。
- SS-600を分解・改造はしないでください。

警告

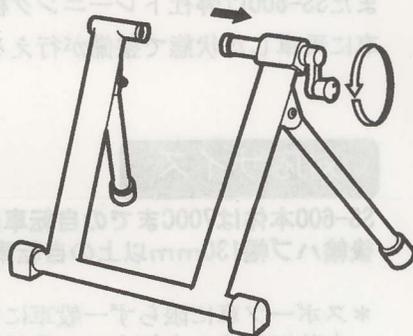
- ⚠ 通常の2輪自転車のみを使用してください。
- ⚠ SS-600を使用する際は、トレーニング用マットやそれに代わるシート(不要になったバスタオルなど)の上でお使いいただき、床へ直接本体を置かないようにしてください。床にゴム脚の跡が付く恐れがあります。
- ⚠ SS-600は平坦で水平な場所に設置して使用してください。
- ⚠ SS-600本体や自転車の破損を防止するため、ハブハンドルを締め付けすぎないでください。メインフレームが軽く開き始めた位置で止めてください。
- ⚠ 使用前にすべてのボルト、ナットが確実に締め付けられていることを確認してください。
- ⚠ 使用の都度カップリングに亀裂や異常がないか調べてください破損したままのカップリングを使用すると脱落事故が発生する恐れがあります。
- ⚠ トレーナーを安定させるため、脚は最大限いっぱいを開いてください。
- ⚠ 事故防止のためトレーナーには子供を近づけないでください。また回転する車輪やローラーに手や足を近づけないでください。



SS-600の使用法

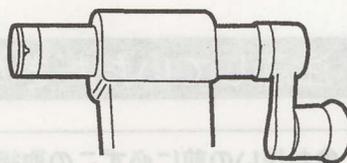
- 1 メインフレームからフレーム前脚をいっぱいまで開きます。前脚が開ききっていない状態で乗車すると転倒する恐れもあり大変危険です。

- 2 ハブハンドルを反時計回りに回転させ、間隔を広げていきます。固定する自転車の後輪ハブ幅よりも少し広めになるまで広げてください。広げすぎるとハンドルが震らなくなる可能性がありますのでご注意ください。



- 3 自転車の後輪部をハブハンドルの間に入れ、セットします。お使いの自転車がクイック式の場合ハブハンドルと逆側の切り欠き部にクイックリリースのレバー側がくるようにし、レバー部が先端部切り欠き（大）に収まるようにセットします。お使いの自転車がナット式の場合はどの位置でも問題ありません。

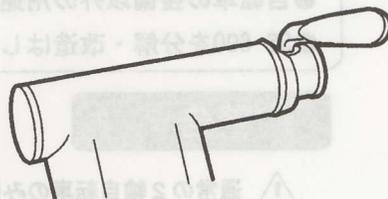
注意 切り欠きの形状は大小あり、必ず大きい切り欠き側が、上にくるようにセットしてください。クイックリリースの形状が合わない場合は、クイックを交換してご利用ください。不安定なままご使用になられた場合、落車する危険があります。



(ハブハンドル)

- 4 ハブハンドルを時計回りに回転させ自転車をしっかりと固定させます。クイックリリースのレバー部およびナット部、またナット式の場合は両側のナットがしっかりと左右カップリング受けの中に入っていることを確認してください。

注意 締め付け過ぎると自転車のフレームやメインフレームを損傷させる可能性がありますのでご注意ください。



取り外し方法

- 1 自転車が倒れないようにしっかりと手で支え、ハブハンドルを反時計回りに回転させます。

- 2 クイックリリースのレバー側をカップリング受けから持ち上げて外します。

- 3 自転車をSS-600本体から外した後は、ハブハンドルを時計回りに最後まで回転させ、SS-600の前脚を折り畳んで保管してください。



製造元 : 株式会社 箕浦

岐阜県安八郡神戸町神戸1197-1
TEL 0584-27-3131 FAX 0584-27-4258
URL: <http://www.minoura.jp>